取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、
ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

共同受信用CS／BS－IF・UHF・VHF／FM・HF［10～2150MHz］直列ユニット

中間用・1端子形（入力・出力端子間通電）	CSM-7-7N	中間用・2端子形（入力・出力端子間通電）	CSM-77-7N
中間用・1端子分岐形（入力・出力端子間通電）	CSM-7-77N	中間用・2端子分岐形（入力・出力端子間通電）	CSM-77-77N
端末用・1端子形	CSM-7-RN	端末用・2端子形	CSM-77-RN
壁面テレビ端子・1端子形	CSM-7N	壁面テレビ端子・2端子形	CSM-77N

製品の特長

- 10～2150MHzの広帯域にわたりフラットな周波数特性です。
- TV端子は着脱の容易なプラグイン方式で、大角形（カラー）プレートに対応しています。
- 小形で設置しやすい埋込形直列ユニットです。

安全上のご注意

	△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。
- この製品は屋内専用です。この製品を屋外で使用したり、風呂場や洗い場など水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。故障の原因となります。また、同軸ケーブルに電流が流れている場合は、火災・感電の原因となります。
- この製品を調理台の付近など高温になる場所で使用しないでください。燃えたり、変形したりして、火災や破損の原因となります。
- 万一内部に水などが入った場合は、まずこの製品に接続している電器製品などの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡ください。そのまま使用すると火災感電の原因となります。

各部の名称

〈中間用・1端子形〉

〈2端子形〉

付属品

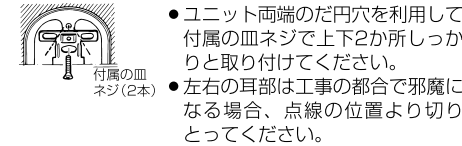
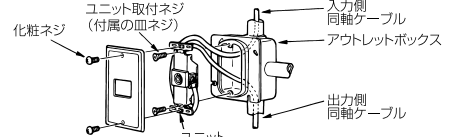
皿ネジ（各2本）

テレビコンセントプラグ HP-7A（各端子数）

ユニットの取付方法

〈アウトレットボックスの場合〉

この説明は中間用・1端子形で代表していますが、他の機種についてもご参照ください。

- ユニット両端のだ円穴を利用して付属の皿ネジで上下2か所しっかりと取り付けてください。
- 左右の耳部は工事の都合で邪魔になる場合、点線の位置より切りとってください。

〈板壁の場合〉

この説明は中間用・2端子形で代表していますが、他の機種についてもご参照ください。

- ユニット両端の耳部だ円穴を利用して木ネジ、または釘で左右・上下4か所しっかりと取り付けてください。
- 耳部は折り曲げて壁面との水平調整ができます。

同軸ケーブルの接続方法

- 心線をはさみ込みネジで締めつけてください。
- 図のように心線をはさみ込んでください。

〈ユニットの幹線用同軸ケーブルには5C-FVSなどできるだけ損失の少ないものご使用をおすすめします〉

ユニット使用例

使用上のご注意

- 入力（IN）端子、出力（OUT）端子への接続は、それぞれの端子を絶対に間違えないようにご注意ください。
- 通電できる電流容量はDC15V・0.8A以下またはAC30V・1A以下です。必ずこの電流容量以下でご使用ください。
- CS/BS-IF帯（1032～2150MHz）はUHF帯、VHF帯に比べてユニットや同軸ケーブルの通過損失が大きいため、信号レベルにご注意ください。

ご入居カードの取付方法

ご入居カード（付属品）は、図のようにカードの穴に付属のテレビコンセントプラグを通してTV端子に取り付けてください。

外形寸法図

〈中間用・1端子形〉

〈端末用・2端子形〉

（単位mm）

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・東北支店	TEL.(022)243-2141(代)	・埼玉営業所	TEL.(048)652-3311(代)
・サテライトオフィス盛岡	TEL.(019)636-1581(代)	・サテライトオフィス宇都宮	TEL.(028)659-1100(代)
・サテライトオフィス郡山	TEL.(024)921-7131(代)	・新潟営業所	TEL.(025)276-2166(代)
・札幌支店	TEL.(011)822-1251(代)	・茨城営業所	TEL.(0298)26-5341(代)
・サテライトオフィス旭川	TEL.(0166)34-7447(代)	・千葉営業所	TEL.(043)253-1121(代)
・東京西営業所	TEL.(03)3354-8451(代)	・横浜営業所	TEL.(045)651-2557(代)
・東京ケーブル営業所	TEL.(03)3354-9812(代)	・静岡統括営業所	TEL.(054)281-0141(代)
・東京工事営業部	TEL.(03)3341-5281(代)	・浜松営業所	TEL.(053)461-6885(代)
・東京東営業所	TEL.(03)3633-1411(代)	・中部支店	TEL.(052)771-5106(代)
・東京電設営業所	TEL.(03)3633-1430(代)	・サテライトオフィス松本	TEL.(0263)27-7801(代)
・多摩営業所	TEL.(042)770-2931(代)	・サテライトオフィス岐阜	TEL.(058)273-9710(代)

・豊橋営業所	TEL.(0532)32-8188(代)	・岡山営業所	TEL.(086)245-2948(代)
・三重営業所	TEL.(059)226-1643(代)	・高松統括営業所	TEL.(087)868-1222(代)
・金沢支店	TEL.(076)261-9988(代)	・松山営業所	TEL.(089)925-3826(代)
・富山営業所	TEL.(076)422-7878(代)	・福岡営業所	TEL.(092)541-0168(代)
・大阪営業所	TEL.(06)6334-6381(代)	・北九州営業所	TEL.(093)922-6556(代)
・サテライトオフィス大阪北	TEL.(06)6242-2451(代)	・大分営業所	TEL.(097)558-7235(代)
・堺営業所	TEL.(072)278-5311(代)	・熊本営業所	TEL.(096)325-0711(代)
・京都営業所	TEL.(075)382-6141(代)	・南九州営業所	TEL.(099)267-8211(代)
・神戸営業所	TEL.(078)974-7100(代)	・サテライトオフィス鹿児島	TEL.(099)267-8211(代)
・姫路営業所	TEL.(0792)81-1600(代)	・沖縄支店	TEL.(098)874-6202(代)
・広島支店	TEL.(082)237-5331(代)		

（2001年9月現在）

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代)　東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL.(03)3341-0441(代)

3459-4

- この製品のケースを開けたり、分解したりしないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。感電やけがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。

- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにこの製品に接続している電気製品の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙がでなくなるのを確認して販売店もしくは工事店に修理をご依頼ください。

- 雷が鳴り出したら、この製品に触れないでください。感電の原因となります。

注意

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お手入れの際には、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。塗装がはげたり、変質することがあります。お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学雑巾を使用する際には、その注意書に従ってください。

《販売店・工事店様の安全上のご注意 ── お客様もお読みください》

警告

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- この製品は屋内専用です。屋外で使用したり、風呂場や洗い場など水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどに設置しないでください。故障の原因となります。また、同軸ケーブルに電流が流れている場合は、火災・感電の原因となります。

- この製品を調理台の付近など高温になる場所に設置しないでください。燃えたり変形したりして、火災や破損の原因となります。

- 不安定な場所、高所など足場の悪い場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

- この製品に接続する同軸ケーブルには電流が流れることがありますので、途中には通電形機器以外を挿入しないでください。回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。また、通電形機器を挿入する場合は、通電端子をよく確かめてお使いください。

- この製品に接続する同軸ケーブルには電流が流れることがありますので、同軸ケーブルの接続などで、心線と編組がショートしないようにしてください。火災や感電の原因となります。

- 取り付けネジや、ボルトや接栓は、締め付け力（トルク）に指定のある場合は、その力（トルク）で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。

お取扱いの前に

- 取付作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえで行なってください。
- この製品は屋内取付専用です。
- 通電形の製品は、ブースタやCS/BSアンテナなどを動作させるための電流を流すことができますが、通電端子を間違えないようにし、また、必ず決められた電流容量内でご利用ください。
- 電流の通電は、すべての同軸ケーブルが完全に接続されていることを確認した後、行なってください。
- 使用時、異常が生じた場合は、ただちに通電を止め、原因を確かめてください。

規格特性

品番	インピーダンス（Ω）				使用周波数（MHz）	VSWR（以下）	挿入損失（dB以下）	分岐損失（dB以内）	結合損失（dB以内）	逆結合損失（dB以上）	端子間結合損失（dB以上）
	入力	出力	分岐	TV							
CSM-7-7N	75	75	—	75	10～76	1.8	1.8	—	11.0±1.0	18	—
					76～222	1.5	1.1	—	10.5±1.0	25	—
					222～470	1.5	1.2	—	10.5±1.0	20	—
					470～770	1.5	1.3	—	10.5±1.5	20	—
					770～1336	1.8	2.0	—	10.5±1.5	18	—
					1336～1770	2.0	2.5	—	11.0±2.0	18	—
					1770～1895	2.0	3.0	—	11.5±2.5	18	—
					1895～2150	2.5	4.0	—	11.5±2.5	15	—
CSM-7-77N	75	75	75	75	10～76	1.6	2.0	12.0±1.0	12.0±1.0	20	BR-TV 25
					76～222	1.5	1.5	12.0±1.0	12.0±1.0	25	25
					222～470	1.5	1.7	12.0±1.0	12.0±1.0	20	20
					470～770	1.5	1.9	12.5±1.5	11.5±1.5	20	20
					770～1336	1.8	3.0	12.5±1.5	11.0±1.5	15	20
					1336～1770	2.0	3.7	13.0±2.0	12.0±2.5	15	20
					1770～1895	2.0	4.2	14.0±2.5	13.0±2.5	15	18
					1895～2150	2.5	5.5	14.0±2.5	14.0±2.5	15	15
CSM-77-7N	75	75	—	75×2	10～76	1.8	1.8	—	14.5±1.0	18	15
					76～222	1.5	1.1	—	14.5±1.0	25	20
					222～470	1.5	1.2	—	14.5±1.0	20	20
					470～770	1.5	1.3	—	14.5±1.5	20	20
					770～1336	1.8	2.0	—	15.0±2.0	20	15
					1336～1770	2.0	2.5	—	15.0±2.0	18	15
					1770～1895	2.0	3.0	—	16.5±2.0	18	15
					1895～2150	2.5	4.0	—	17.0±2.5	18	13
CSM-77-77N	75	75	75	75×2	10～76	1.6	2.0	12.0±1.0	16.0±1.0	20	BR-BR 25 : TV-TV 20
					76～222	1.5	1.5	12.0±1.0	16.0±1.0	25	25:20
					222～470	1.5	1.7	12.0±1.0	16.0±1.0	20	20:20
					470～770	1.5	1.9	12.5±1.5	16.0±1.5	20	20:20
					770～1336	1.8	3.0	12.5±1.5	16.5±2.0	15	20:15
					1336～1770	2.0	3.7	13.0±2.0	17.5±2.5	15	20:15
					1770～1895	2.0	4.2	14.0±2.5	17.5±2.5	15	18:15
					1895～2150	2.5	5.5	14.0±2.5	18.0±3.0	15	15:13
CSM-7-RN	75	—	—	75	10～76	1.5	—	—	9.0±1.0	—	—
					76～222	1.5	—	—	9.0±1.0	—	—
					222～470	1.5	—	—	9.0±1.0	—	—
					470～770	1.5	—	—	9.0±1.0	—	—
					770～1336	1.8	—	—	9.5±1.5	—	—
					1336～1770	2.0	—	—	10.0±2.0	—	—
					1770～1895	2.0	—	—	10.0±2.0	—	—
					1895～2150	2.5	—	—	10.0±2.0	—	—
CSM-77-RN	75	—	—	75×2	10～76	1.5	—	—	11.0±1.0	—	20
					76～222	1.5	—	—	11.0±1.0	—	20
					222～470	1.5	—	—	11.0±1.0	—	20
					470～770	1.8	—	—	11.0±1.5	—	20
					770～1336	2.0	—	—	12.5±1.5	—	15
					1336～1770	2.0	—	—	12.5±2.0	—	15
					1770～1895	2.0	—	—	12.5±2.0	—	15
					1895～2150	2.5	—	—	12.5±2.0	—	13
CSM-7N	75	—	—	75	10～76	1.5	0.4	—	—	—	—
					76～222	1.5	0.4	—	—	—	—
					222～470	1.5	0.5	—	—	—	—
					470～770	1.5	0.5	—	—	—	—
					770～1336	1.8	0.5	—	—	—	—
					1336～1770	2.0	1.0	—	—	—	—
					1770～1895	2.0	1.5	—	—	—	—
					1895～2150	2.5	1.5	—	—	—	—
CSM-77N	75	—	—	75×2	10～76	1.5	4.3	—	—	—	14
					76～222	1.5	4.0	—	—	—	20
					222～470	1.8	4.3	—	—	—	20
					470～770	1.8	4.3	—	—	—	20
					770～1336	1.8	4.8	—	—	—	15
					1336～1770	2.0	6.0	—	—	—	15
					1770～1895	2.0	6.5	—	—	—	15
					1895～2150	2.5	6.5	—	—	—	13

※通電形ユニットの通電容量はDC15V・0.8A以下またはAC30V・1A以下です。
※規格は改良により、変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。